（1面）

平成24年度事務事業評価シート

平成 24 年 6 月 22 日 作成

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門	教育−28 教育課題対応事業（中学校）	
主管課	教育指導課	関連課	
分野名	学校教育		
目標（目標値）	地域に根ざした特色ある学校づくりを目指すとともに、教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図る		

	データ区分	23年度	22年度	21年度	備 考
人口等のデータ	人 口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 （住民基本台帳）
	世 帯 数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯	
	児童生徒数	11,301人	11,144人	10,943人	
運営資源 状 況	決算値（千円）	347	1,849	1,749	
	（国 ・ 県）				
	（負担金等）				
	（一般財源）	347	1,849	1,749	
	人員配置数	0.4	0.4	0.4	
	人 件 費（千円）	3,675	3,798	4,060	
	協 働 の パートナー				
事務事業 運営経費	総事業費（千円）	4,022	5,647	5,809	※ベンチマーク 平成23年5月1日 学校基本調査より
	市民1人当りの経費（円）	23	32	33	
	対象者1人当りの経費（円）	356	508	531	

ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）	団体名⇒	鎌倉市	逗子市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市				
	公立中学校数	9校	3校	19校	13校	15校				
	公立生徒数	3,231	1,205	10,270	5,914	6,746				
	公立学級数	107	42	309	175	222				

指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度（ 年度）
地域交流を取り入れた特色づくり実施	◎	目標値	9校	9校	9校	9校	9校
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	9校	9校	9校		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価（⇒個別事業の概要は裏面）

小事業名	H23決算値	評価 適切＝○ 、要改善＝△（評価の視点を参照）	⇒ 方向性 A：充実・拡大 B：現状継続 C：改善・見直し D：統合縮小 E：廃止・休止
研究・研修事業	347千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	各学校における教育課程や生徒指導等の課題についての研究・研修	
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要		

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	平成24年新学習指導要領全面実施に向けて、改訂のポイントを押さえた教育課程の編成と実施。 言語活動を積極的に取り入れ、基礎的・基本的な知識・技能を習得するとともに、活用する学習活動・探究的な活動の推進を図る。
課題解決のための取組	校内研究・研修体制を確立するとともに、研究・研修の成果を校外にも積極的に発信し情報の共有を図る。
未解決の課題	指導方法の工夫・改善により学習意欲の向上を図る授業や、思考力・判断力・表現力の向上を図る授業の研究を進める。 研究・研修の推進・充実を図るなかで、教職員が自己研鑽に努め、授業力の向上を図る必要がある。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切＝○ 要改善＝△ （評価の視点を参照）	①効率性	○	今後の方向性	A：充実・拡大 B：現状継続C：改善・見直しD：統合縮小 E：廃止・休止		※□事業完了
		②妥当性	○		校内研究・研修体制を確立し、各校の課題に沿って研究を進める。また、研究の内容を充実させるために、公開授業や授業評価等を通じて、外部からの助言や評価を得るようにする。さらに、得られた成果についての情報発信を進め、他校と研究内容の共有化を図る。	B	課長等名
		③有効性	○				課長（代理） 川合 良宏
		④公平性	△				

（2面） 個別事業の概要 （単位：千円）

小事業名		ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
研究・研修事業	主な個別事業	1234	研究・研修講師謝礼等	110	80	■適切	□見直し余地あり
		1234	研究・研修関係消耗品	171	171	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり